

故郷は遠きにあいて・・・

高校時代に、現代文の授業で室生犀星の「小景異情」を学んだ時には、良く内容が理解できなかつた(ように思います)。しかし、18歳で実家(長野)を出て、かれこれ40年も経つと、しきりに望郷の念が募ってくるのを感じています。それはきっと40年経つたからではなく、母の寿命が年々少なくなっていることも一因なのかもしれません。父は20年前に亡くなったので、それ以降、母は様々な思いをして生きてきたのだらうと思います。兄夫婦や孫夫婦、ひ孫との同居生活で悲しみを内に秘めながら、気丈な母は80歳を過ぎても野良仕事に出ていました。さすがに今年95歳を迎え、田畑に出ることはありませんが、デイサービスで会う仲間とのひと時を楽しんでいるようです。

5月の連休に7年に一度開催される善光寺の御開帳に行ってきました(写真)。北陸新幹線の開通で、大宮から長野までノンストップで、

それこそあつという間に行ける場所になりました。連休ということもあり朝から善光寺は回向柱に触れるために長蛇の列でした。朝9時に着いても2時間待ちの状態、回向柱は夜のライトアップの時に



回して、本堂でのお参り(青高に赴任してからの祈願は「青高生の進路実現」です)を済ませました。そして、この日、私と一日共に過ごしてくれたのは、中学校時代からの親友でした。進む道は異なり、長野で就職した彼とは現在家族ぐるみの付き合いをしています。年2回の出合いを楽しみにしています。

遠くにいるからこそ、故郷への思いが一層募るのかもしれません。皆さんもやがて実家を離れ、独り立ちしていきます。今の生活に感謝しながら、今できることを精一杯やり切りたいと願っています。東京に住む人には故郷がないと言われますが、住めば都、皆さんにとっての心の故郷になるのではないのでしょうか。その故郷を大事にしてほしいと思います。

老いた母に会い、少し感傷的になった5月でした。

卒業生チューターを活用しよう!

5月11日(月)から自習室に大学生のチューターが来ています。3年生の中にはチューターの存在を知らず、「何をしてくれる人ですか?」などと質問する生徒もいました。チューターは、皆さんの様々な質問に対応してくれるために午後5時から8時の閉室までチューター控室にいます。全員、青高を今春卒業した大学生です。昨年まで自習室で受験勉強して、それぞれ難関大を突破した先輩です。教科指導だけでなく、部活

動との両立法や受験期の悩み相談など、自らの経験を踏まえてアドバイスしてくれる最も身近な存在だと思います。恥ずかしがらずに、思い切って相談してみてください。きっと良いアドバイスがもらえますよ。

担当曜日	氏名	大学名	専門
月曜日	流 真理子	一橋大・社会	文系
火曜日	中村 龍矢	東京大・理Ⅱ	理系
水曜日	仲川 諒	一橋大・商	文系
木曜日	高橋 駿	一橋大・商	文系
金曜日	豊田 真広	東京工業大・7類	理系
土曜日	貝沼 祐希	東京工業大・3類	理系

青高5月の表情



- 【左上】青高硬式テニス部、5人の精鋭(10日:対墨田工戦)
- 【右上】団体初戦はオール一本勝ち!(17日:対駒場東邦戦)
- 【左下】固いディフェンスを抜く!(17日:対大成戦)
- 【右下】受験生の親としての体験を語りました(20日)

保護者が語る、我が子の受験!

5月20日(水)、「卒業生保護者による大学合格体験を聞く会」(PTA主催)が行われ、7人の体験談に参加者は熱心に聞き入っていました。部活動との両立、外苑祭への関わり方、予備校(塾)の利用度、センター試験後から二次試験までの過ごし方など、親の目線での体験が話されました。参加者からは「勉強に向かって行くタイミングは?」「入学時から優秀だったのか?」などかなり突っ込んだ質問も出ました。

「初めての子供で何も分からないので話を伺いに来ました。参加して大変参考になりました。」と1年生の保護者が話していました。皆さん、お疲れ様でした。

【6月の主な予定】

- 2日(火) 体育祭
- 6日(土) 土曜授業
- 9日(火) 3年校内学力テスト(~10日)
- 10日(水) 学習塾対象学校説明会
- 13日(土) 土曜授業、学校公開、1年歌舞伎鑑賞教室
学校運営連絡協議会、防災教育推進委員会
- 20日(土) 講習デー②
- 26日(金) 2年能楽鑑賞教室
- 27日(土) 土曜授業、保護者対象進路研修会
青山高校同窓会総会
- 28日(日) ラグビー部創部70周年記念行事